

横浜市立大学附属市民総合医療センター薬剤部 2024 年 研究業績

(総説)

川邊一寛:迅速な薬物治療につなげる Tips!重症患者の器官系統別評価】総論 救急・集中治療領域担当薬剤師の役割とは?月刊薬事, 66(16): 3047-3052, 2024.

川邊一寛:【治療効果を維持するためにどう動く?第一選択薬がないときの次の一手】こんなときどうする?救急医療・集中医療での頻用薬がないときの次の一手 ノルアドレナリンまたはアドレナリンがない場合. 月刊薬事, 66(9): 1697-1700, 2024

(学会等発表)

Katsumata H, Nakamura K, Sato H, Abe Takeru, Nakajima K: What has enabled reciprocity for the collaboration of hospital and community pharmacists to extend their adaptive capacities in the mass COVID-19 vaccination. Resilient Health Care Society summer meeting 2024, Stavanger, 2024, 6.

荻田義明: 安否確認システムの運用見直し訓練 (第二報). 第 29 回日本災害医学会総会・学術集会, 京都, 2024, 2

尾田未来, 栗島直希, 津野丈彦, 牛島大介, 小杉三弥子, 佐橋幸子: 抗がん剤調製ロボットによる Drug Vial Optimization の有用性に関する検討. 日本臨床腫瘍薬学会 学術大会 2024 (第 13 回), 神奈川, 2024, 3.

森崎結香子, 宇野洋司, 江原 環, 小杉三弥子, 佐橋幸子: 虚血性心疾患患者におけるタダラフィルの処方実態およびその患者の特徴に関する探索的研究. 日本薬学会第 144 年会, 神奈川, 2024, 3.

宗佐博子, 小杉三弥子, 佐橋幸子, 植沢芳広: 有害事象自発報告データベース (JADER) を用いた帯状疱疹誘発医薬品の推定. 医療薬学フォーラム第 32 回クリニカルファーマシーシンポジウム, 熊本, 2024, 7.

宗佐博子, 小杉三弥子, 佐橋幸子, 植沢芳広: 有害事象自発報告データベース (JADER) を用いたクリプトコッカス症誘発医薬品の推定. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会, 埼玉, 2024, 8.

大久保孝則, 坂本 修, 谷中美和, 宇野洋司, 小杉三弥子, 佐橋幸子: 横浜市立大学附属市民総合医療センターにおける周術期薬剤管理の取り組み状況と課題. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会, 埼玉, 2024, 8.

森 歩夢, 藤田彩花, 鈴木太一, 小杉三弥子, 佐橋幸子: 医薬品の棚配置統一が調剤ミスに及ぼす効果の検証. 日本病院薬剤師会関東ブロック第 54 回学術大会, 埼玉, 2024, 8.

古藤野史花, 尾田未来, 宇野洋司, 小杉三弥子, 佐橋幸子: 注射薬混注鑑査システム導入による実態調査と今後の課題背景・目的. 第 19 回医療の質・安全学会学術集会, 神奈川, 2024, 11.

小林明日香，近藤潤一，杉山菜穂，花谷直美，金澤温子，小杉三弥子，佐藤渉，佐橋幸子：ショートハイドレーション法を用いた食道がん FP 療法における安全性を検討する後方視的観察研究. 第 34 回日本医療薬学会，東京，2024，11.

奥山沙弥，杉山菜穂，藤田彩花，谷垣柊乃介，宇野洋司，小杉三弥子，佐橋幸子：腎機能に関連した処方アシストシートの調剤時活用状況の調査. 第 34 回日本医療薬学会，東京，2024，11.

（その他）

勝亦秀樹：知って得する?! 薬との上手な付き合い方. 第 25 回 神奈川県病院薬剤師会 市民のためのくすり講座，横浜，2024，1.

勝亦秀樹：病院と保険薬局の連携による安全な薬剤管理. 第 1 回神奈川医療安全かもめセミナー，横浜，2024，3.

宇野洋司：薬剤師向け e ラーニング 処方の解説「腎疾患編」. 一般社団法人薬局共創未来人財育成機構（WEB 開催），2024，3.